

宇陀は、『古事記』、『日本書紀』にあるように、カムヤマトイワレヒコ(のちの神武天皇)の建国神話の舞台のひとつとなっています。建国神話には、宇陀ゆかりの地が幾つも登場し、これらが今も当地に残り、語り伝えられてきています。伊那佐には、「八咫烏」や「伊那佐の山」を見ることができ、各所に古くからの歴史が刻まれてきています。「悠久のとき」を刻む宇陀の歴史を身近なところから辿って(たどって)みませんか。

●内 容

郷土史家 故 笹岡虎司氏の著書『釈慈圓遺稿』を参考に 近世の「宇陀三十三所」参りをたどり、かくれた「伊那佐の里」の歴史を探っていきます。

●日 時 平成28年12月10日(土)

15:00~16:30 (開場 14:30)

●場 所 旧伊那佐幼稚園 (2F) リズム室 (宇陀市榛原石田 147-2)

*交通:近鉄榛原駅南口、「菟田野行き」バスで約10分、「比布」バス停、徒歩 7分(東側に見える三角屋根の伊那佐文化センターを右折)、駐車場有

●講 演 演題『宇陀三十三所』

講師 山本雅則さん

(曽爾村教育委員会・御杖村教育委員会指導主事)

●参加費 **300 円**(『釈慈圓遺稿』を購入済みの方はいりません。)

●主 催 伊那佐地区まちづくり協議会

●お問合せ 桑谷 (0745-82-2048)

字際ままたべくりまだ課 (0745-8)

宇陀市まちづくり支援課(0745-82-3910)

●お申込み 伊那佐地区まちづくり協議会 事務局

・メールアドレス: inasa_machikyo@yahoo. co. jp

• FAX. : 0745-82-8291



(八咫烏神社)

